精神障害者に関する地域交流事業
（交流会と講演会）



特定非営利活動法人陽だまりの会

枚方市 NPO活動応援基金

事業内容

●地域ふれあいまつり
　障害者と地域住民が交流する機会を設け、障害者への理解を深めてもらうことを目的に、障害者の地域活動支援センターや就労継続支援事業（障害者作業所）として運営している当法人の敷地内で、同じ地域の障害者作業所や校区コミュニティ協議会の協力のもと、模擬店等の催しを行いました。

●市民講座
　精神障害者が地域で共に暮らすことができる社会の実現に向け、精神障害者への理解を深めることを目的に、講演会やシンポジウムを実施しています。
　2025年度は、当事者の話を聞き、ピアサポーター（ピア＝仲間。同じ障害当事者の立場で、仲間の話を聞いたり、自分の経験を語ったりして、支援をおこなう人）について知ってもらうというテーマで、講演会を開催しました。

実施日時・場所

【地域ふれあいまつり】
　日時：令和７年11月1日（土）
　実施場所：特定非営利活動法人陽だまりの会
【市民講座】
　日時：令和８年３月20日（金・祝）
　実施場所：ラポールひらかた

対象者

市内在住・在職・在学の
市民など

団体登録のきっかけ

日々の業務や資金的な事情により、法人の目的としている「精神障害者がともに地域で暮らせる社会の実現」を目指すための活動が十分に取り組めていない状況でした。

NPO活動応援基金を活用することで、啓発事業を実施するモチベーションを持つことができるとともに、より多くの市民に参加していただける講演会等を実施できると考え、団体登録を申請しました。

事業の成果

地域ふれあいまつりは、140人を超える方の参加があり、精神障害者との交流の機会をもっていただくことができました。この取組みはここ数年継続して開催しており、地域で浸透してきたと感じています。

講演会には70人以上の方に参加いただき、参加者アンケートの結果から、好評を得られたことが分かりました。ピアサポーターについての理解を深めていただく機会にできたと考えます。

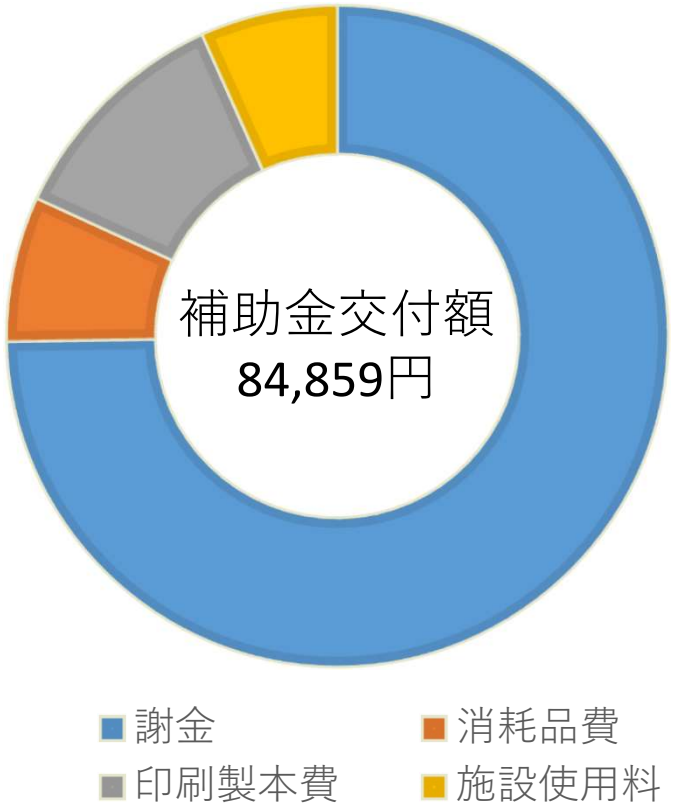
事業を実施することで精神障害者についての理解が少しでも深まる端緒になったと思います。

今後の取り組み

令和８年度も、地域ふれあいまつりや２月にもちつき大会を開催し、より多くの市民との交流の場を設けたいと考えています。

市民講座は、より多くの参加者を募ることができるようなテーマや講師を検討し、隔年で開催したいと考えています。

補助金の使い道



法人の略歴・活動内容

昭和59年（1989年）に任意団体として活動を開始。
平成11年（1999年）に法人格を取得。

主な活動場所は、法人事業所、市内周辺など。

精神障害者の自立と社会参加を推進し、あたりまえに暮らせる社会の実現をめざし、人が人として尊重され、自己実現が可能となる社会の創造に努めることを目的に、さまざまな事業を実施。

1 精神障害者についての啓発活動（地域交流事業）
2 障害者総合支援法に定める給付事業
3 地域生活支援事業　など





法人情報

所在地	〒573-1161 枚方市交北２丁目７-15
代表者	津田　佳積
ＴＥＬ	０７２－８０９－００１５
ＦＡＸ	０７２－８０９－００１５
Email	npoh@juno.ocn.ne.jp
Ｈ　Ｐ	https://www.npohidamari.jp/
Instagram	https://www.instagram.com/hirakata_npohidamari/#
Youtube	https://www.youtube.com/channel/UCUg-Hhpe6XZVOic7rKFovQg